

開催報告

第57回土木学会年次学術講演会の報告

三菱化学産資株式会社 間 昭徳

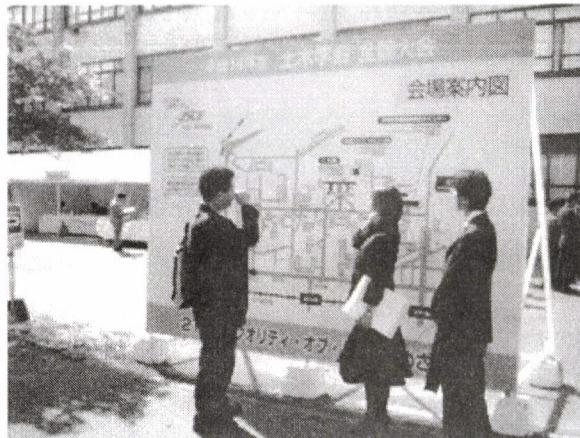
第57回土木学会年次学術講演会が、2002年9月25日(水)～27日(金)の3日間北海道大学で開催されました。21世紀に入り、日本では少子高齢化による労働人口の減少や低成長な経済等の時代が到来し、社会資本の整備に関する新しいクオリティー・オブ・ライフに基づいた対応を進めていく必要があり、これからクオリティー・オブ・ライフをどう考えるか、地域・社会・自然環境との共存などに関する議論を通して、その形成に貢献できる新しいパラダイムについて考えて行きたいという観点から「21世紀のクオリティーオブライフをめざして」がテーマとされました。

9月26日には、札幌市民会館にて特別講演として土木学会会長の岸清氏からの基調講演とパネルディスカッション「土木技術の社会性と土木学会の変革」が開催されました。

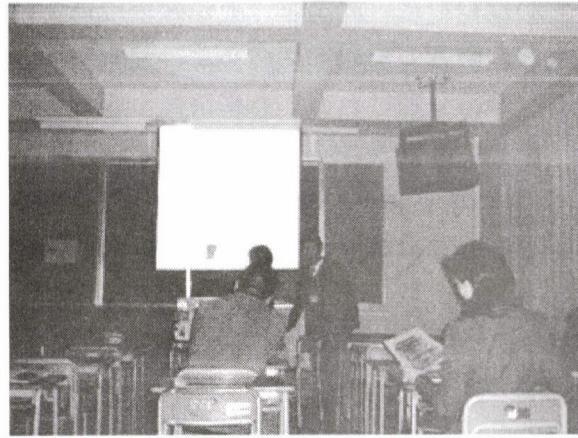
また同日、同場所で「自然環境共生インフラ」と題して全体討論会が開催されました。活発な討論がなされました。

なお学術講演部門は7部門および共通/特別セッションが開催され、口頭発表と活発な討議がなされました。

ジオシンセティックス関連では、第Ⅲ部門の補強土セッション、第VII部門の廃棄物処分場の遮水セッションなどで発表があり、ともに活発な討議がなされました。



土木学会受付周辺



補強土セッション開催状況